

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

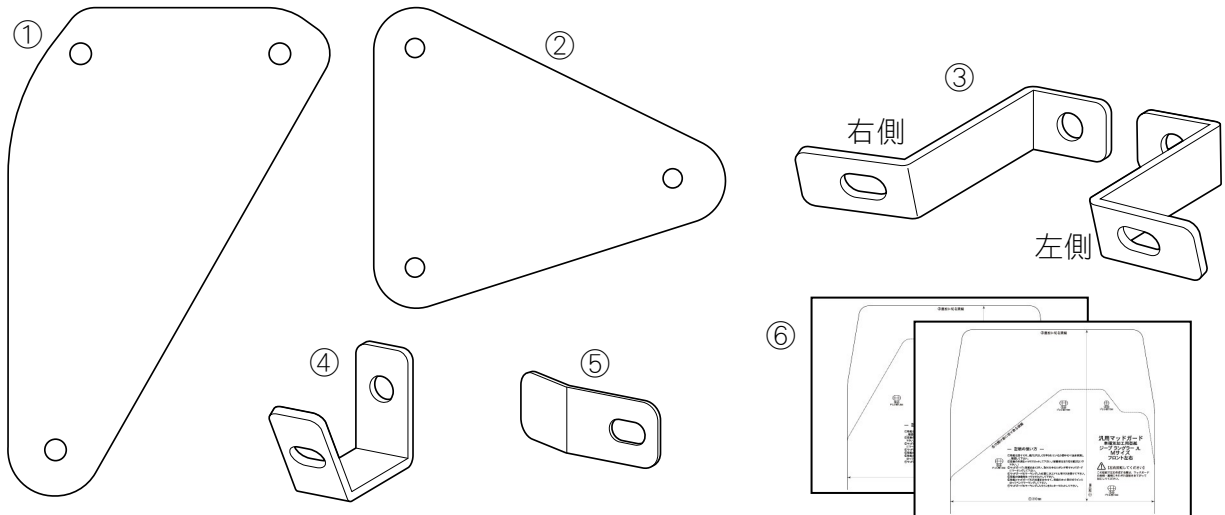
Vehicle Application
JEEP WRANGLER JL (18.11-)

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

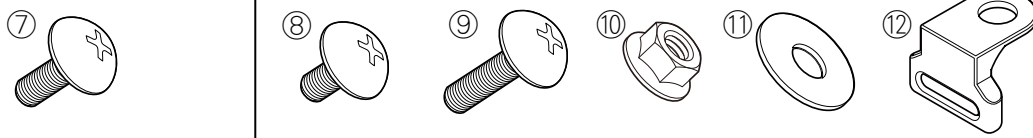
< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours	必要工具 六角レンチ(HEX10), TOOL スタップドライバー(+2), 木工ドリル(7.0mm)または穴開けパンチ ハサミ、テープ、カッター、ライター
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

構成部品



汎用マッドガードM(別売)の付属品より






構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① ブラケット フロント当て板 BRACKET (FRONT)	2	⑦ トラスボルトM6-15 CROSS RECESSED HEAD SCREW	6
② ブラケット リヤ当て板 BRACKET (REAR D)	2	⑧ トラスボルトM6-12※ CROSS RECESSED HEAD SCREW	2
③ ブラケット リヤA 左右 BRACKET (REAR A Lh/Rh)	各1 (ea.)	⑨ トラスボルトM6-20※ CROSS RECESSED HEAD SCREW	10
④ ブラケット リヤB BRACKET (REAR B)	2	⑩ フランジ付ナットM6※ HEX.FLANGE NUT	18
⑤ ブラケット リヤC BRACKET (REAR C)	2	⑪ ワッシャーM6※ PLAIN WASHER	16
⑥ 型紙 前後 PAPER PATTERN Fh/Rh	各1 (ea.)	⑫ ベルト吊りブラケット※ BELT BRACKET	4

※ ⑧~⑫は汎用マッドガードM(別売)の付属品より



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
●製品は丁寧に扱ってください。
●作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

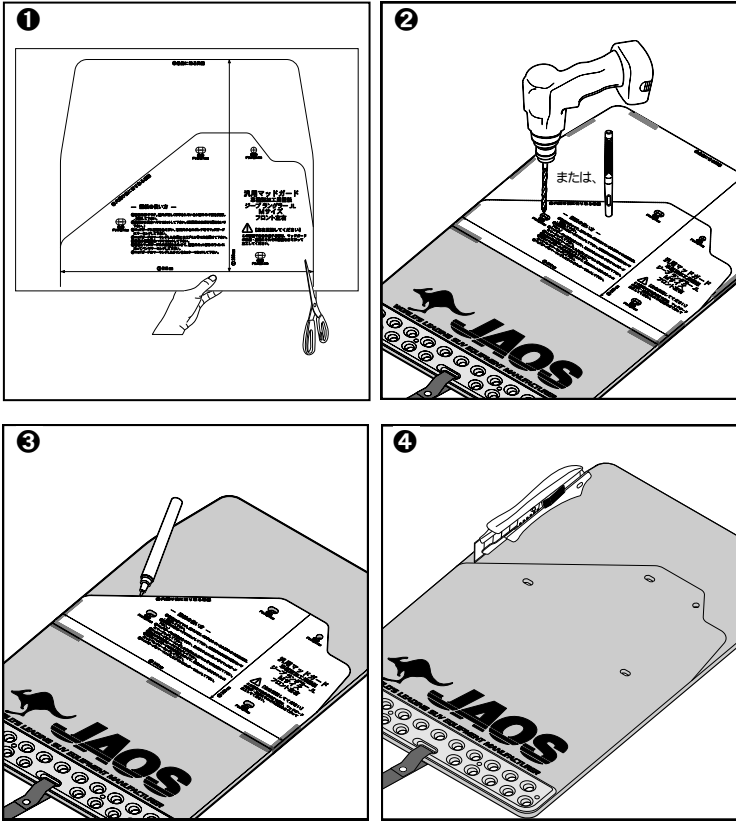
保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy



取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. 汎用マッドガードM(別売)を型紙の形状にカットします。



・型紙⑥の実線をハサミでカットしていきます。(①)
※穴開け加工前に破線を絶対に切らないでください。

・型紙とマッドガード本体の上側を揃え、マスキングテープなどで固定します。

・ビスを通す穴を穴開けポンチまたは木工ドリル等(7.0mm)を使用して開けます。(②)

※型紙を裏返し、反対側のマッドガードの穴開け加工をしてください。

穴開け加工は前後で2枚ずつ、全て行います。

・型紙をマッドガード本体から外し、型紙の破線をハサミでカットしていきます。

・マッドガード本体に開けた穴とカットした型紙の穴位置を合わせ、本体へカットライン(破線部)を鉛筆などで野書いていきます。(③)

※型紙を裏返し、反対側のマッドガードの穴開け加工をしてください。

穴開け加工は前後で2枚ずつ、全て行います。

・野書いた線に合わせ、カッターやハサミなどでマッドガード本体をカットします。(④)

●フロント側の取り付け 説明は右側になります。左側も同様の作業を行います。

2. 純正クリップの取り外しとベルト吊りブラケットを取り付けます。

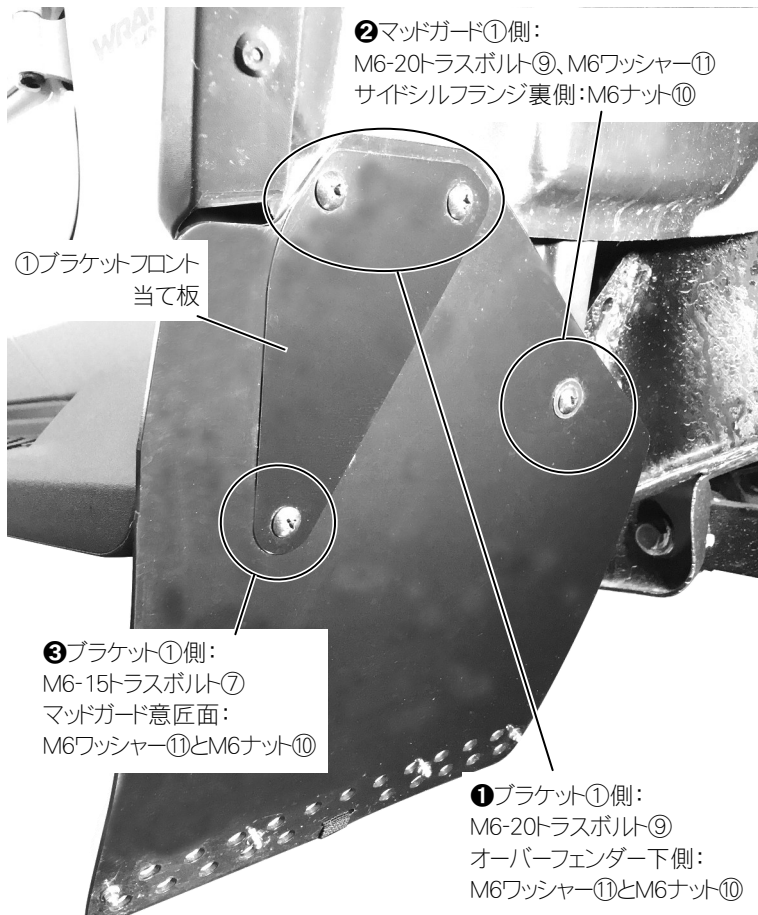


・タイヤハウスインナーを留めているクリップ(片側3ヶ所)を取り外します。



・サイドステップ前側底部にあるサイドステップ本体とアームの取り付け点(ボルト4ヶ所)中の前奥側の純正ボルトを取り外し、ベルト吊りブラケット⑫と共に右図の向きに合わせ取り付けます。

3. マッドガードを取り付けます。



- ①マッドガードの上穴2点を取り付けます。
ブラケットフロント当て板①とマッドガード本体を重ね、ブラケット側からM6-20トラスボルト⑨を差し込みます。
取り外した純正クリップの穴位置に合わせてM6-20トラスボルト⑨を差し込み、図1,2を参考にM6ナット⑩、M6ワッシャー⑪を仮組みします。

アドバイス ボルトの増し締めは指示があるまでに行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

- ②マッドガードの下の穴(奥側)の取り付けは取り外した純正クリップの穴位置に合わせてM6-20トラスボルト⑨とM6ワッシャー⑪を重ね差し込み、サイドシルフランジにある穴の裏からM6ナット⑩を仮組みします。

- ③マッドガードの下の穴(手前側)の取り付けはブラケットフロント当て板①とマッドガード本体の穴位置に合わせてM6-15トラスボルト⑦を差し込み、マッドガードの意匠側からM6ナット⑩、M6ワッシャー⑪を仮組みします。

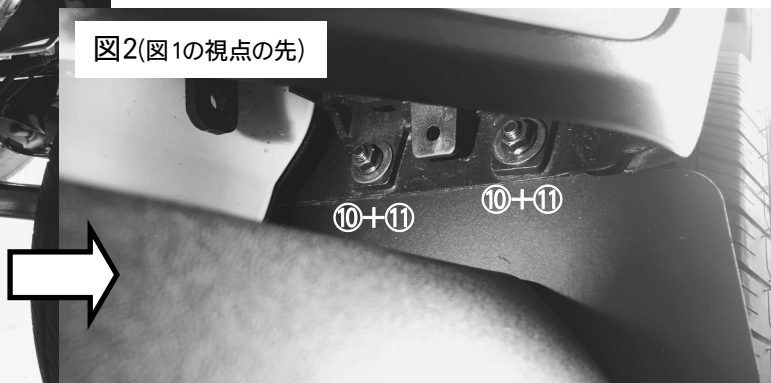
図1(①オーバーフェンダー下側)



- マッドガードの傾きなどを確認し、仮組みしたボルト類を増し締めします。

推奨締め付けトルク：4～5N・m

図2(図1の視点の先)



- ベルト吊りブラケット⑫にマッドガード本体にあるベルトを取り付けます。
(マッドガードM汎用の取付要領書を参照)

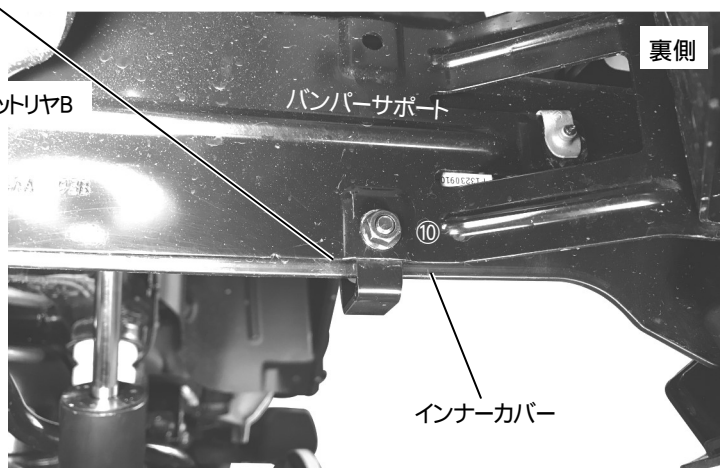
- ベルトの長さは、ベルトにテンションが掛かれば任意の長さでかまいませんが、弊社推奨値としてはベルトのループの端から端まで220mmに調整します。

●リヤ側の取り付け 説明は右側になります。左側も同様の作業を行います。

5. ブラケットの取り付けをします。

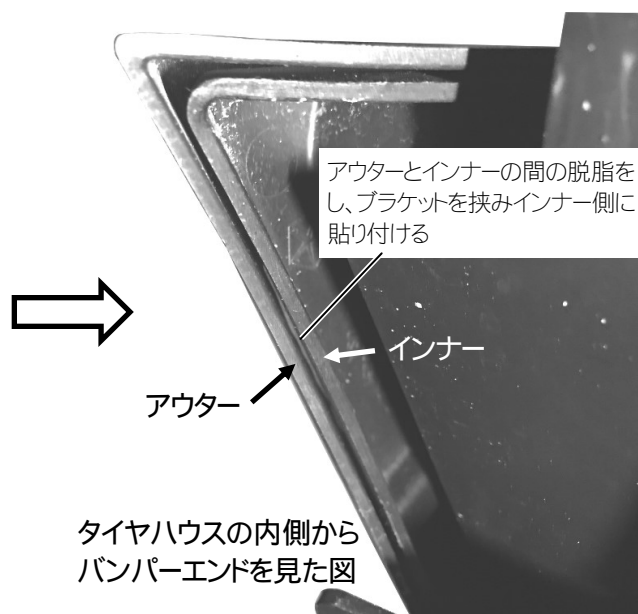
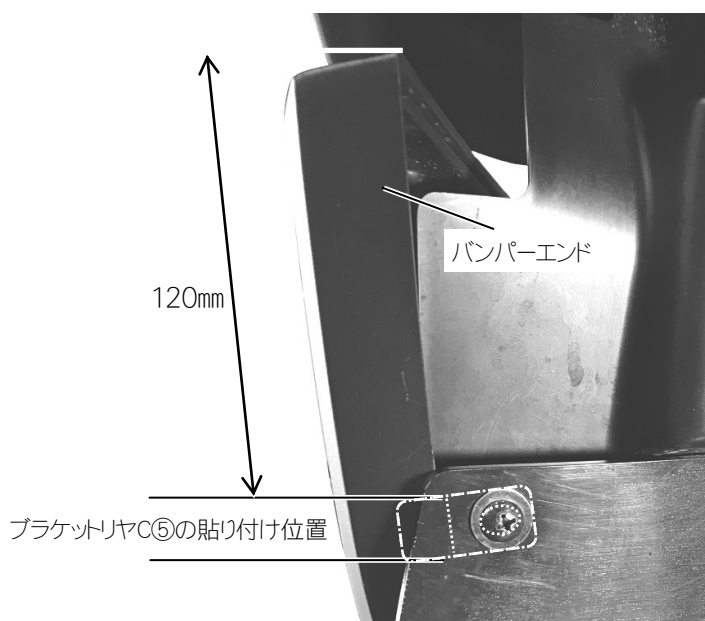


・インナーカバーを留めている純正タッピングを取り外し、ブラケットリヤA③右側と合せて取り付けます。



・ブラケットリヤB④の取り付けはバンパーサポートにあるサービスホールを利用し取り付けます。ブラケットリヤ④の直角に折れている方の穴に内側から外側に抜けるようにM6-12トラスボルト⑧を差し込みます。インナーカバーをめくりサービスホールへ差し込みます。バンパーサポート側からM6ナット⑩で固定します。
推奨締め付けトルク:6~8N・m

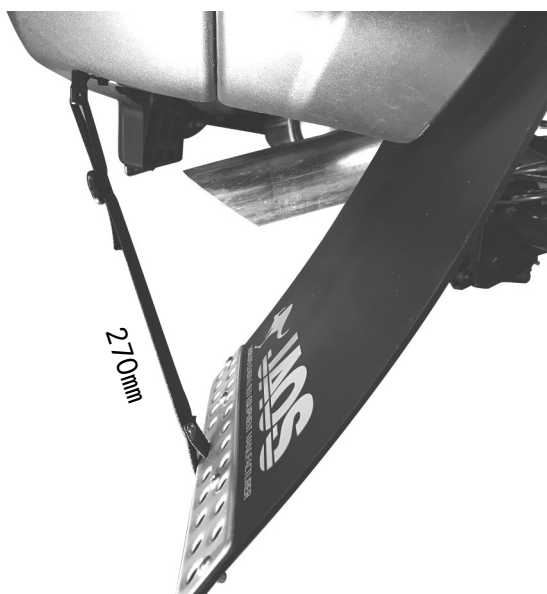
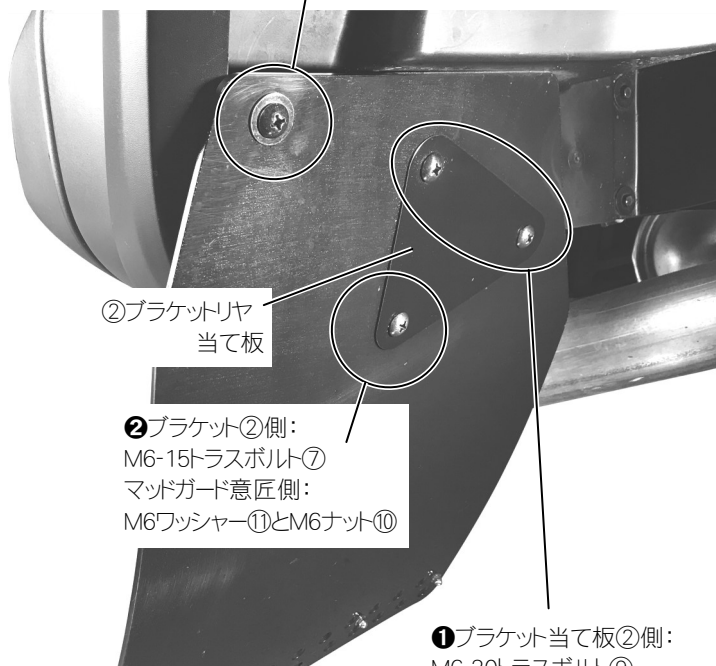
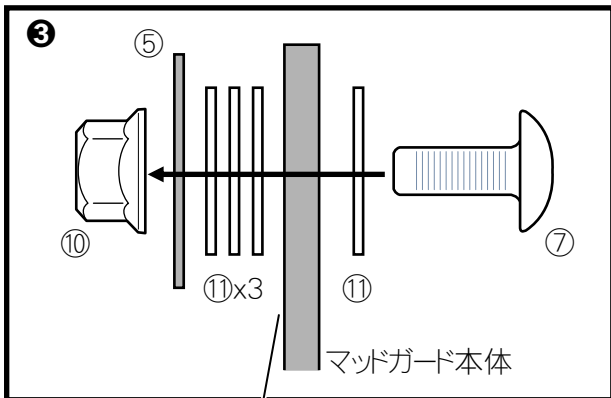
・バンパーエンド上端から120mmの位置を分かるようにテープなどで印をします。



・リヤバンパーは2重構造になっていて、120mmの印を付けたアウター側を少し引っ張り、アウターとインナーの清掃と脱脂をします。

・ブラケットリヤC⑤の折り曲げ線をバンパーエンドの淵に合わせ、アウターとインナーの間に挟み、インナー側にブラケットリヤC⑤を貼り付けます。

7. マッドガードを取り付けます。

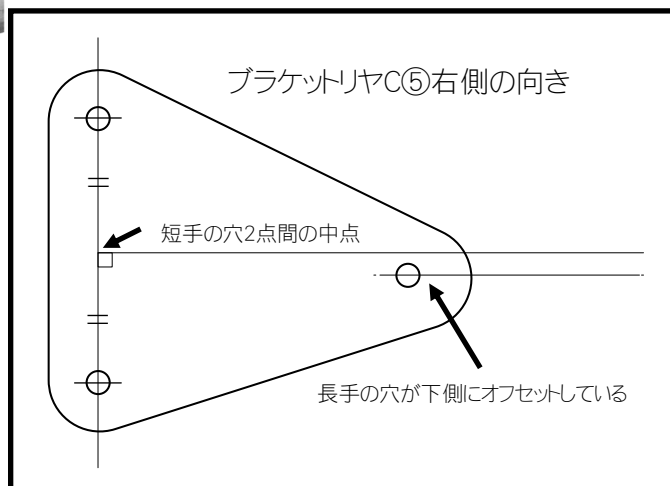


① マッドガードの奥の上穴2点を取り付けます。
 ブラケットリヤ当て板②とマッドガード本体を重ね、ブラケット側からM6-20トラスボルト⑨を差し込みます。
 ブラケットリヤA③とB④の穴位置に合わせM6-20トラスボルト⑨を差し込み、ブラケット裏側からM6ナット⑩を仮組みします。

👉 **オフセット** ブラケットリヤ当て板②の向きに注意してください。(向きは下図を参考)

② マッドガードの下の穴(最下点)の取り付けはブラケットリヤ当て板②とマッドガード本体の穴位置に合わせM6-15トラスボルト⑦を差し込み、マッドガードの意匠側からM6ナット⑩、M6ワッシャー①①を仮組みします。

③ マッドガードの上の穴(手前側)の取り付けはブラケットリヤC⑤の穴位置に合わせM6-15トラスボルト⑦とM6ワッシャー①①を重ね差し込み、マッドガード意匠面とブラケットリヤC⑤の間にM6ワッシャー①①を3枚重ね挟み、ブラケットリヤC⑤裏からM6ナット⑩を仮組みします。



・バンパー底部にある純正タッピングを取り外し、ベルト吊りブラケット⑫と共に右図の向きに合わせ取り付けます。

・ベルト吊りブラケット⑫にマッドガード本体にあるベルトを取り付けます。(マッドガード汎用の取付要領書を参照)

・ベルトの長さは、ベルトにテンションが掛かれば任意の長さでかまいませんが、弊社推奨値としてはベルトのループの端から端まで270mmに調整します。

・マッドガードの傾きなどを確認し、仮組みしたボルト類を増し締めします。

推奨締め付けトルク: 4~5N・m

! **注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がしないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。